

2020年12月11日

会社名 株式会社ジェイック

代表者名 代表取締役 佐藤 剛志

(コード番号 7073 東証マザーズ)

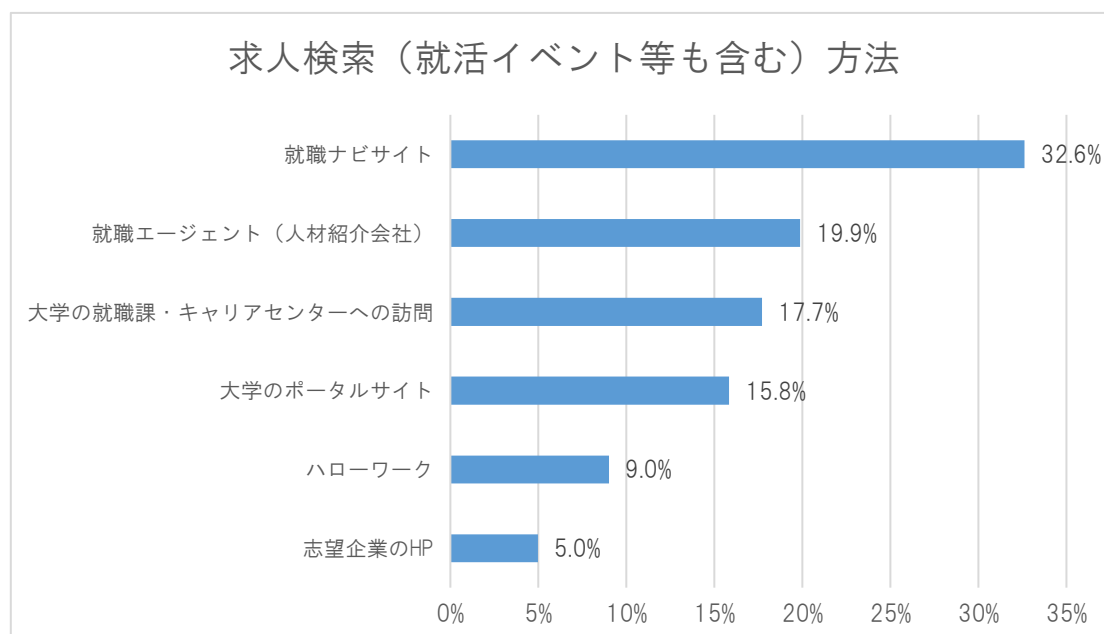
2020 年 12 月実施 求人検索方法に関する 21 卒学生アンケート 就職ナビサイトと大学を通じた求人が中心 終わらない就活に不安の声も

当社は、21 卒学生を対象にした「求人検索方法に関するアンケート」（回答者数 297 名（内、就職活動を継続中の学生 161 名）/2020 年 12 月 1 日-3 日実施）についての結果を発表します。

“求人検索方法”について質問したアンケートの結果から、就職ナビサイトおよび大学を通じた情報収集が多いことがわかりました。また、現在就職活動を継続している 21 卒学生からは、12 月になり、卒業の時期が近づいていることから不安が強まっている様子が伺えました。

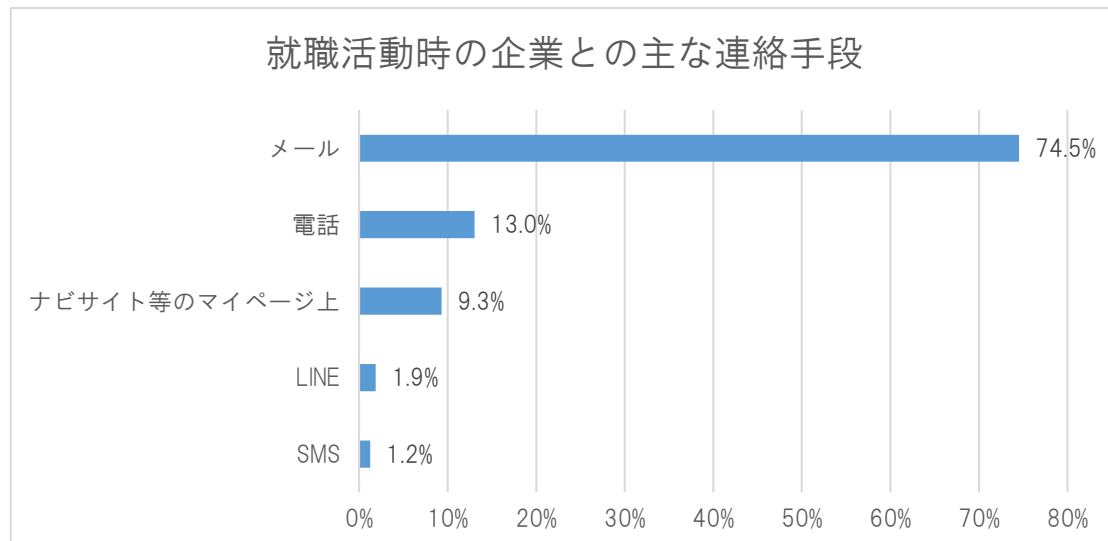
<求人検索の情報収集、トップは「就職ナビサイト」>

現在も就職活動を継続している学生に対し、求人検索の情報収集について聞いたところ、「就職ナビサイト」が 32.6%で最も多いことがわかりました。次いで、「就職エージェント（人材紹介会社）」19.9%、「大学の就職課・キャリアセンターへの訪問」17.7%、「大学のポータルサイト」15.8%という結果となりました。大学を通じた情報収集という括りで見ると 33.5%であり、大学の役割の大きさが見てとれます。



<就職活動時の企業との主な連絡手段は「メール」74.5%>

就職活動時の企業との主な連絡手段については、「メール」が 74.5%で最多でした。次いで「電話」13.0%、「ナビサイト等のマイページ上」9.3%となっており、主な連絡手段として、「メール」との差は非常に大きいです。



<「就活が終わらず、卒論も手を付けられず」現在抱えている不安>

就職活動を継続している学生に対して、「現在、不安を感じていること」について聞いたところ、「もう 12 月なので、卒業までに本当に就職が決まるか不安」といった声が聞かれました。

（一部抜粋）

- ・ 12 月になっても決まらず、そもそも自分が社会から必要とされていないのではと不安。
- ・ このまま大学院入試に向けて勉強一本に集中するか、就活も続けるべきか悩んでいる。
- ・ コロナで雇用機会が大幅に失われてしまったこと。
- ・ もし就職浪人した場合、新卒よりも採用率は下がるか
- ・ もし納得のいく内定が貰えなかった場合に来年も公務員試験を受けるか悩んでいます。
- ・ 卒業までに就職が決まるか不安。就活が終わらないので、卒業論文にも手をつけられず、卒業できるかも不安。
- ・ 大学院と並行して進めることで、どっちつかずになってしまい、どちらも上手くいかないのではないかと不安。

【調査概要】

名称 : 求人検索方法に関する 21 卒学生アンケート
 対象 : 当社の新卒向け就職支援サービス「新卒カレッジ®」に登録した 2021 年卒業予定者
 回答者数 : 297 名（内、就職活動継続中 161 名）
 期間 : 2020 年 12 月 1 日-12 月 3 日

<「新卒カレッジ®」概要>

累計 10,565 名の就職支援実績*1 のある大学 4 年生向けの就職支援サービスで、就活対策の研修から集団面接会までをワンストップで無料提供しています。全国 93 大学*2 のキャリアセンターや就職課と二人三脚で学生の支援をしていることが特徴で、大学からは、「4 年生の最後まで就職支援をしてくれるので大変心強い」「一人ひとりの就活状況を報告してくれるので、安心して学生を任せられる」という評価を受けています。

現在、新型コロナウイルス感染予防の観点から、サービスはすべてオンライン化。就活相談、就活講座、集団面接会などを、すべてオンライン上で提供しています。

詳細サイト URL : <https://shinsotsu.jaic-college.jp/lp/2021/>

*1 : 2012 年 4 月～2020 年 3 月までの累計 *2 : 2020 年 11 月末時点

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail : info@jaic-g.com テレワーク実施中のため、メールでのご連絡をお願い致します。